

Rotary



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2017～2018 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「いま結束のとき！ 目指そう、新たなる境地!!」

ロータリー：
変化をもたらす

◆会長 中田 専太郎 ◆幹事 谷口 欣也 ◆会報委員長 大原 誠 ◆会報担当 堀口 裕之

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	会長支持率
本日 1145 回	57 名	56 名	46 名	—	82.14%
前々回 1143 回	57 名	56 名	47 名	2 名	87.50%

<点 鐘> 会長 中田 専太郎
<ロータリーソング> それでこそロータリー
<高山中央ロータリークラブ職業倫理基準>

<会長の時間> 会長 中田 専太郎

9 月に入った途端に朝晩冷え込むほどになっておりますが、皆様風邪などにはご注意ください。アフリカのツアー料金を見ますと通常はかなり高いのですが、たまたま激安のサファリツアーを見つけて、随分前ですが、長女と一緒に行って来たことがあります。



早朝にケニアのナイロビ空港に到着し、そこからハイエースに荷物を積んで、アフリカ特有の赤土が剥き出しになった無舗装の悪路を約 8 時間ほど揺られると、マサイマラ自然動物保護区にようやく到着します。

マサイマラには、ヌーの群れやインパラ、それに象やキリンやカバなど沢山の野生動物が棲息しているのですが、ライオンもごく普通にあちらこちらの木陰でアブやハエにたかられながら寝ていました。「やっぱりライオンは多いんですね」と黒人のガイドに聞いたら、そのガイド曰く、「そんな風に見えますけどね。実はこのライオンたちも立派な(?)絶滅危惧種なんですよ!」。びっくりした私はその理由を聞きました。「生態系といいますか、生物の多様性がおかしくなっているのが一番の原因ですかね。人間の経済的な開発で棲息域が狭まっているのも一因です...。ライオンのような上位プレデターは、強固な生態系というお膳立てがないと、結構脆いんですよ。喩えれば生態系が骨粗相症になっている、と言えればわかりやすいでしょうか」。

ところで、我々の住む社会にも、同様にこのことが言えるのではないのでしょうか? 強固な生態系を維持するためには、生物の棲息域の確保と生物の多様性が不可欠であるように、強固で発展的な社会を維持するためには、この多様性、つまり、様々な職業に従事する人達が、卑下することなく、自分の職業に誇りを持って、楽しく明るく日々を生活すること、そのような雑多な人達が社会が構成されることが必要なのではないのでしょうか。よく「ひとり勝ち」などと言いますが、自分だけ生き残れば幸せなのではなく、自分しか生き残っていないということは、その内、多様性が無くなり、持ちつ持たれつ関係も無くなって、最終的

には自分で自分の首を締めることに繋がるのではないのでしょうか?

そう考えると、様々な職業人で構成される RC のような組織は、社会の多様性を目指す中で、とても貴重な組織であります。そういう我々が、将来の社会の構成員となる中学生達に対して、「出前講座」を行い、様々な職業に対する理解や共感や夢を膨らませてもらうことは、とてもとても大切で意義のあることなのではないのでしょうか。どうか本年度も「出前講座」の充実を期待するものであります。

<幹事報告> 幹事 谷口 欣也

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

・インターアクト韓国派遣報告書

○高山西ロータリークラブより

・第 32 回飛騨地区 I A C 合同研修会のご案内

日時：10 月 29 日 (日) 13:00～16:00

会場：ひだしんさるぼほ倶楽部サロン棟

<国際ソロプチミスト高山より>

・新高山事務所のご案内

〒506-0009

高山市花岡町 3-88

山下 和子



<広報雑誌 I T 委員会> 委員長 岩垣津 亘

本日は「マイロータリーを活用しよう」と題しまして実際に副委員長の久々野先輩にインターネットに接続し「マイロータリー」をのぞいてみたいと思います。生接続ですのでいろいろ問題が発生するかもしれませんが、お許しください。



一昨年、坂之上さんに、一生懸命会員の登録していただきました。しかし、まだまだ登録していない方がみえます。特に最近 2～3 年の新入会員の方々がまだです。頑張って登録していただきたいと思っております。

国際ロータリー「R I」としても、インターネット環境を利用した情報の発信・情報の共有・情報の管理の必要性を重視し「マイロータリー」の開設に至っています。

「マイロータリー」は、会員各自の登録を促し、世界統一の同じ画面フォームでもあり、一部使いにくいところもありますが、役立つ資料の活用など様々なメリットがあります。

ツールの例では「名刺作成」「会員証作成」「スライド作成」「ロータリーロゴ」などがあり、これらは大きく役立つものです。

レジメの裏ページに実際のパソコン画面の写真がありますが、画面の左上にロータリーマークがあります。その下が左から「アイデアを広げる」「行動する」「ラーニング&参考資料」「運営する」「ロータリー財団」「ニュース&メディア」「会員コーナー」となっています。そこをそれぞれクリックしていただくと、中に細かくレジメの2枚目から4枚目の内容となっています。新入会員の方は「ラーニング&参考資料」でロータリーについて勉強されると思います。

以前は「R I 会長賞」も応募用紙に記入し資料とともに2630 地区に提出して可否の発表がありました。現在の「マイロータリー」では各クラブでインターネットを通じて報告すれば、画面上で現在のポイント達成状況が閲覧できたり、本年度の活動「ポリオ撲滅キャンペーン」「親子で椅子作り」がイベントとして報告した記事が、全世界に発信されています。ただし、すべて事務の河上さんにやっ

ていただいております。

なお、今日現在時点のR I 会長賞の達成状況をレジメの最後に載せていますので参考にしてください。

本日はそのさわりしかできませんが、特にまだの方どうぞ一緒に勉強してください。

副委員長 久々野 國良

「マイロータリー」について、説明をさせていただきました。



<ニコニコBOX>

9/5に岐阜中RCへ「出前講座」の卓話に行ってきた。今年度に「出前講座」を実施して頂けるとの事で岐阜中心部よりこの事業が普及して行く事を願っています。

下田 徳彦

先週は、誕生日の草餅美味しく頂きました。三枝 祥一
すみません。本日、早退します。

新井 信秀 岡崎 壮男